

子どもに育てたい力を、地域とともに育てるために

5月28日(火)に、高砂小学校において第1回学校運営協議会を開催いたしました。「地域とともにある学校づくり」の一環として、学校運営協議会での熟議を踏まえ、学校・家庭・地域のつながりを強めるため、子どもたちの声を踏まえて実践を行うこととしました。

実施に向けての具体的な方策としては、地域の方と子どもたちとの会食を通して、以下を進めてまいります。なお、学校 Web ページ内の本ページ「地域連携」において、下記取組を中心に紹介してまいります。



- ・地域の方が、子どもたちが考えている、学校課題への取組を知る。(1学期)
- ・地域の方が、代表委員会活動と関連させた取組を行う。(2学期)
- ・学校運営協議会において、活動について振り返りを行う。(3学期)

1回目の会食に参加した子どもたちは、「こうどう」をスローガンとして、スローガンに即したキャンペーンを考えていました。「こうどう」には3つの意味があり、

「幸動」(Well-being (幸せ) の実現を目指して行動すること)

「考動」(自分たちで考えて、行動すること)

「行動」(目的に向けて、行動すること)

を、子どもたちは意識していました。

2学期には、学校・家庭・地域が協働した「こうどう」を行います



代表委員会では、あいさつ運動を行いたいと考えています。あいさつが盛り上がるように工夫をしたいと思います。